報告

令和７年度「ノロウイルス食中毒予防強化期間」事業 実施
54支部 415会場

令和７年度の「ノロウイルス食中毒予防強化期間」事業では全国54支部より、ノロウイルス食中毒予防についての講習会や手洗い教室、吐物処理説明会等が、各地で実施されました。その結果、69,951名の方がたに、ノロウイルス食中毒予防について周知することができました。今後も食の安全を確保するため、基本となる手洗いや適切な衛生管理の徹底に努めてまいりましょう。

さいたま市支部

駅構内でのノロウイルス予防のリーフレットやウエットティッシュの配布

滋賀県長浜支所

HACCPの考え方を取り入れた衛生管理の講義を含めたノロウイルス食中毒予防対策講習会

秋田県大曲支所

美郷フェスタでの「出前手洗い教室」で手の汚れを計測する実験コーナーなどを設置

石川県小松能美支所

吐物処理用作業着の脱衣指導
処理後の作業着や手袋のはずしかたをレクチャー

大分県大分市支所

ノロウイルス食中毒予防街頭啓発活動
啓発グッズを配布しながら予防を呼びかけ

島根県松江支所

手洗いマイスターによる手洗い教室
子どもたちに手洗いポーズをわかりやすく伝授